

# 感染防止安全計画

## 1. 開催概要

イベント名	江南市民花火大会 2022 花火大会フェイスブック <a href="https://www.facebook.com/konanhanabi/">https://www.facebook.com/konanhanabi/</a> 花火大会ホームページ <a href="https://konan-hanabi.com/">https://konan-hanabi.com/</a>	
出演者・チーム等	企画なし（花火大会）	
開催日時	令和4年10月1日（19時00分～19時45分） ※雨天荒天等の順延日 令和4年10月2日（再順延なし）	
開催会場	すいとぴあ江南及び付近の木曾川左岸河川敷 （芝生広場・野球場等の木曾川左岸河川敷のグラウンド）	
会場所在地	愛知県江南市草井町西200番地（すいとぴあ所在地）他	
主催者	江南市民花火大会2022実行委員会	
所在地	江南市古知野町小金112番地 江南商工会議所別館1階	
連絡先	0587 54-9131（一般社団法人 江南青年会議所内） 090-1270-5737（当計画担当者 福田直樹 携帯）	
収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 収容定員あり 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	----- いずれかを選択（いずれも大声がないことを担保）	
収容定員	34000人	主催者が管理する河川敷部とすいとぴあ江南 （2019年度調査実績）
参加人数	28000人 同上（2019年度調査実績）	
ワクチン・検査パッケージ制度の活用	<input type="checkbox"/> 緊急事態措置区域：人数上限10,000人を収容定員まで緩和 <input type="checkbox"/> まん延防止等重点措置区域：人数上限20,000人を収容定員まで緩和	
その他特記事項	定員及び参加人数は、河川敷内の芝生広場・野球場及びすいとぴあ江南付近の前回開催時（2019年度）の花火実行委員会の調査実績による	

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

## 2. 具体的な対策

### ①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

#### <チェック項目>

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

#### <具体的な対策>

##### <記載項目（例）>

- マスクを着用しない者や大声を出す者に対する個別注意等の具体的方法の検討・実施
  - マスクを着用しない者や繰り返し大声を発する観客の退場措置の事前準備・周知（チケット購入時の約款に明記等）。
  - 応援自粛に係るファンクラブ等との事前調整。
  - 警備員や映像・音声によるモニタリング、個別注意や退場の徹底のための実施計画。
- 新たな鑑賞・応援方式を根付かせるための取組の工夫（演者からの呼びかけ等）

#### （記載欄）

- （１） マスクの着用徹底や大声を出さないようにかつ前期のルールを順守できない方の来場のお断り及び退場措置の件を事前の広報（広報こうなん・尾北ホームニュース・実行委員会ホームページ・フェイスブックにて周知徹底を行う。
- （２） 自主警備員・イベントボランティア・実行委員会メンバー及び場内アナウンス、企画上のDJの発信において当日の来場者に対してのマスク着用及び大声を発することの禁止の徹底を行う。また会場に前期の旨を記載した掲示物を配置し、更なる周知徹底を図る。

(3) 新しい花火の観覧手法として、音楽とリンクした花火の映像をYouTubeにて同時配信を行い、会場来訪者の低減の一助とする。

(4) その他

## ② 手洗、手指・施設消毒の徹底

### <チェック項目>

- こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）
- 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

### <具体的な対策>

#### <記載項目（例）>

- 具体的な手洗場、手指消毒液の設置場所、準備個数等の検討・実施
- 施設内の消毒（箇所・頻度等）の計画の検討・実施
- アナウンス等での手洗・手指消毒の呼びかけ

### （記載欄）

- (1) 屋外の臨時トイレ手洗い及びすいとぴあ江南屋外トイレ手洗いに係員の配置及び掲示物の設置を行い、手指消毒の機材を適切に配置して手洗い・手指消毒の徹底推進を図る。
- (2) 大会本部テント及び各部会担当テント、警備本部、消防詰所に手指消毒の機材を配置し、主催者側及び来訪者の手指消毒の実施場所を増設する。
- (3) 自主警備員・イベントボランティア・実行委員会メンバー及び場内アナウンス、企画上のDJの発信にて当日の来場者に対しての手洗い・手指消毒の徹底のアナウンスを実施する。

### ③換気の徹底

#### <チェック項目>

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

#### <具体的な対策>

##### <記載項目（例）>

- 各施設の設備に応じた換気計画の検討・実施
  - 施設に備わっている換気設備の確認、その仕様を踏まえた適切な換気計画の策定。
  - CO2 測定装置による常時モニターや映像解析を活用した換気状況を確認するための手法の検討・実施。
  - 換気能力維持のための定期的な検査・メンテナンス。

#### （記載欄）

- （1） 屋外でのイベント開催にて該当ありません。

#### ④来場者間の密集回避

##### <チェック項目>

- 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築
- 人と人とが触れ合わない間隔の確保

##### <具体的な対策>

###### <記載項目（例）>

- 開場時間の前倒しや時間差・分散退場の実施、交通機関との連携（駅付近の混雑度データを踏まえた増便等）による誘導計画
- 密になりやすい場所での足形マークの設置、マーキング、誘導員等の配置による誘導等の実施計画
- CO2 測定装置等を活用した混雑状況の把握・管理と適切な誘導
- 収容率を踏まえた、密集回避に適した観客席の座席配置の工夫

##### （記載欄）

- （１） 会場内の雑踏の流入状況をモニタリングし、雑踏集中により密集の恐れがある場合には芝生広場・野球場への流入を規制し、更に川上のソフトボール場に誘導する。
- （２） 入場退場時の密集回避のため、特に退場時の分散退場の徹底を行う
- （３） 場内においては、自主警備員・イベントボランティア・実行委員会メンバーが密集回避のための啓蒙・啓発を随時実施する。花火を観覧する各グループ間の離隔が1m以上となるように企画上のDJを主とした会場全体へのアナウンスによる発信を適時しつつ、離隔が少ない場所については自主警備員・イベントボランティア・実行委員会メンバーが直接指導を行う。
- （４） シャトルバス、増設バスの運行に関しては事業者である名鉄バスと新型コロナウイルスの感染防止措置について十分な協議を行い、定員設定や運航時の換気などに充分留意するなど、名鉄バス側の新型コ

コロナウイルス対策へのノウハウを活用する。

(5) その他

## ⑤ 飲食の制限

### <チェック項目>

- 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- 飲食中以外のマスク着用の推奨
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛（ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない）
- 自治体の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）

### <具体的な対策>

#### <記載項目（例）>

- 飲食可能エリアにおける飛沫感染等を低減する具体的な感染防止策の策定
- 飲食・アルコールを必要最小限に抑える方策の検討・実施
- 安全なイベント開催のための、飲酒による大声発生等の問題発生時には退場処分や酒類の提供中止等の対策を事前に周知

#### （記載欄）

- （１） 主催者の管理下ではないものの、例年会場外に出店する露天商に対し、食べ歩き行為の一切の禁止及び大声の発生の間接的原因となるアルコール類の提供に関し自粛して頂くなどの露天商の自主管理の遵守・徹底を求めるとともに露店付近に人流の滞留の無いように努めて頂く。露天商側が前記の内容が同意できない場合は出店を中止して頂くよう働きかける。
- （２） 主催者管理下となる会場内の花火協力ブースにおいて飲食店が出店される場合は、食べ歩き行為の一切の禁止はもとより大声の発生の間接的原因となるアルコール類の提供を禁止するとともに前記の内容をしっかりと理解して頂くための確認作業を行い、遵守できない場合は出店中止の措置を取る。また主催者としては食べ歩きを未然に防ぐために立ち止まり飲食を行うスペースを設置するとともに、随時自主警備員・イベントボランティア・実行委員会メンバーがマスク着

用・食べ歩きの禁止・密集回避のための啓蒙・啓発を実施する。

- (3) その他飲食の持ち込み来場者に対してもあわせて周知を図るよう、マスク着用・食べ歩きの禁止・密集回避のために掲示物やアナウンスなどで啓蒙啓発を随時実施する。
- (4) その他

## ⑥出演者等の感染対策

### <チェック項目>

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

### <具体的な対策>

#### <記載項目（例）>

- 日常から行う出演者やスタッフ等の健康管理方法の検討
  - 出演者やスタッフ等の必要に応じた検査の実施。
  - 健康アプリの活用等。
- 出演者やスタッフ等と観客の接触防止策（動線計画・ファンサービスの自粛等）の策定、出演者やスタッフ等及び観客双方への呼びかけ

#### （記載欄）

- （１） 自主警備員・実行委員会メンバー及びイベントボランティア、花火打ち上げ演出等のすべての関係者に検温・手指消毒を実施する。また、発熱者はこのイベントに一切参加しない。
- （２） 観衆の減少を加味し、例年のようにイベントゲストの来訪出演を行わず音楽花火のみの開催とする。イベントゲストに関しては、同時配信のYouTubeや計画中のケーブルテレビやフェイスブックを活用し2次的に電子配信を実施することとする。
- （３） 常設する花火実行委員会の救護ブースに看護師を配置する。また、江南市消防本部より会場に救急車・救命救急士等を一時派遣していただき、新型コロナウイルスの罹患の恐れがある患者が発生した場合において正しい対応ができるように備える。

## ⑦参加者の把握・管理等

### <チェック項目>

- チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

### <具体的な対策>

#### <記載項目（例）>

- チケット購入時の参加者の連絡先把握
- COCOA や各地域の通知サービス等による来場者情報の把握・管理手法の確立（アプリ等の確実なダウンロードや来場者情報を把握するための具体的な措置の検討）
- 直行・直帰等のイベント前後の感染対策に関する具体的な措置
  - 会場での直行・直帰の呼びかけ。
  - 警備員による公共交通機関への誘導等。
- 検温・検査実施のための体制・実施計画
- 有症状者の入場を防止できるキャンセルポリシーの整備

#### （記載欄）

- （１） 雑踏集中となる可能性があること・その場合においては開催中止を当日決定する可能性もあること・新型コロナウイルス蔓延下での開催でのリスクヘッジに関し来場をお考えの皆様に事前の広報（広報こうなん・尾北ホームニュース・実行委員会ホームページ・フェイスブックなど）を用いて周知する。
- （２） 来場をお考えの皆様にコロナウイルス接触確認アプリ（cocoa）のダウンロード登録を強く呼びかけ、原則として未登録の方は会場で花火を観覧できない旨を強く事前の広報（広報こうなん・尾北ホームニュース・実行委員会ホームページ・フェイスブック等）にて周知する。
- （３） 花火大会に関わらず、江南市民の皆様のコロナウイルス接触確認アプリ（cocoa）のダウンロード登録を推進していく。

※提出時には、イベントのチラシや計画書等（既存資料）、参考とした業種別ガイドライン等も添付してください。

3～4は、該当する場合のみ記載してください。

### 3. ワクチン・検査パッケージ制度に関する実施計画

※緊急事態措置やまん延防止等重点措置の発令時に、人数上限を超えて、収容率100%での開催をしようとする場合に記載

※「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）及び「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）及び「「ワクチン・検査パッケージ」の実施に係る留意事項等について」（令和3年11月19日付け事務連絡）を確認の上、下記の項目について、実施の有無をチェックしてください。

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」のいずれも対象としている。

実施を予定している検査の内容について具体的に記載してください。

（記載欄）

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」の確認方法について具体的に記載してください。

（記載欄）

抗原定性検査を実施する場合には、「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）に従い、適切に実施している。

その他の事項についても、「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」に従い、適切に実施している。

### 4. 専門家との調整状況

※専門家の事前確認を受けた場合に記載

助言を受けた専門家：（所属）  
（氏名）

主な助言内容：